

みんなで作ろう！雲南の“ミライチズ”

第3次雲南市総合計画 まちづくりワークショップ 開催レポート



今後10年間の雲南市のまちづくりの目標と方向性を示す第3次総合計画の策定にあたり、雲南市の将来に向けた市民の皆さんのご意見を、「10文字以内で」「英単語で」「出雲弁で」など、短い言葉で表現し、共有しました。

■ 開催概要

日時：2023年7月15日(土) 13:30-16:30
会場：雲南市役所 5階 会議室
参加者：45人

■ プログラム

13:30-13:40 オープニング
13:40-16:20 ワークショップ
16:20-16:30 クロージング

■ 講師



Creative Project Base 代表 くらなり ひでとし 倉成 英俊 氏

1975年佐賀県生まれ。東京大学機械工学科卒。2000年電通入社。クリエイティブ局に配属、多数の広告を企画制作。広告のスキルを超拡大応用し、各社新規事業部の新プロジェクト創出支援や、佐賀県有田焼創業400年事業など、さまざまなジャンルのプロジェクトをリード。2014年より電通社員でありながら個人活動(B面)を持つ電通Bチームを組織し、これまでと違うオルタナティブな方法やプロジェクトを社会に提供。2020年7月1日、Creative Project Baseを起業。著書に仕事に、『好き』を混ぜていく(翔泳社)など多数。

雲南市の将来を短い言葉にしてみよう！

以下の問いに対する意見を「Slido」を使ってスマートフォンで回答し、リアルタイムに回答結果を共有しました。また、参加者から多くの「いいね！」が集まった回答の理由を公表していただき、まちの将来像について考えました。



Q.雲南市はこれからどんな市になる？

◆ 1単語で教えてください。

地域自給 変人 互助 チャレンジ ブレーキ ワクワク 多様性 思いやり
 静穏 おんぼら 八百万 挑戦 気楽 自然回帰 小規模多機能 育む

◆ 英単語で教えてください。

Well-being hope slow chaos Galapagos relaxation リスペクト
 オープン Challenge person コンサマトリー (自己充足、非道具的) sleep

◆ 出雲弁で教えてください。

一休み
しよう

いい
具合に

わんぱく

手伝う

やりま
しょう！

よく
来たね

たばこすーだわね えすこに いけずご てご やらこい！ よおきてごさいしたなあ
 てごしてごいた ちーとわて じねんに いえすこ がっしょ ばんじまして ほんそご
 だんだん おっちら おんぼら まめなかね まげなことやらこい すいちよる がっしょで
 ぼつぼつ わけもん ええす なんだいかんだい せつくない ごもしん

◆ 10文字以内で教えてください。

「えすこに」
という言葉が
好き！

挑戦二割たばこ八割

なんか、えすこに
がっしょでえすこ
羨ましがられる市

穏やかに
チャレンジ
し続けたい！

安心な食の街、雲南

日本の原風景が残る街
変わり変わらない街

食の資源を
活かして
オーガニックな
まちづくり

守るものは
守りつつ、
新しいまちへ

みらいのふるさと

おいでよ変人の森

みんなでつくる村社会 ほか多数

若者と年配者、移住者と地元住民とが一緒に雲南市の将来を考えました。

前回に引き続き、移住者や20～30代の若者が多く参加され、雲南市への前向きな思いを発言いただきつつ、グループワークの進行をリードしていただきました。

ところが、「出雲弁で」のテーマに移ると、グループワークの中心が、地元出身の年配者へと変化。参加者からは「移住者と地元住民とが溶け合った空気感が心地良かった。あの瞬間こそ、第3次の理念づくりを通してつくりたい風景だったように感じた。」との声も頂きました。

全体を通じて、「おんぼらと」スピードではなく、地道に変化を起こしていくことの大切さを発見・共有できた貴重な時間となりました。

